

扱い	テレビ・ラジオ・新聞 制限無し
解禁	無し

記者発表資料

平成25年1月25日

島原半島における大規模土砂災害を想定した
合同防災訓練を実施します

昨年度に引き続き、島原半島における大規模土砂災害（河道閉塞（天然ダム）の形成および地すべり等）を想定した合同防災訓練を、下記の通り実施します。

本訓練は、国土交通省及び長崎県、島原市、南島原市、雲仙市等の各防災担当者が、大規模土砂災害が発生した際の防災、減災対応行動を確認することにより、緊急時の災害対応能力向上に資することを目的としています。

※大雨警報等により、各機関が体制に入る場合は中止致します

記

【実施日時】平成25年1月28日（月）13：20～17：00

【開催場所】雲仙岳災害記念館（がまだすドーム）
1Fセミナー室

【参加機関】国：九州地方整備局、長崎河川国道事務所、雲仙復興事務所
県：長崎県（危機管理課、砂防課）、島原振興局
市：島原市、南島原市、雲仙市

【訓練形式】

本訓練は、河道閉塞（天然ダム）の形成および同時多発的に発生する土石流等の大規模土砂災害を想定し、「質問回答形式」による訓練を行います。この形式では、「進行者」と「訓練参加者」に分かれ、必要に応じて状況付与を行った上で、進行者が対応について質問し、これに訓練参加者が回答する形式で質問します。

例えば、進行者が「市役所さん、住民から電話で崖崩れの報告がありました。どのように対応しますか？」と質問し、訓練参加者は「発生した時間と場所を確認して、担当職員を現地に向かわせます。また、気象状況に応じて必要な体制をとり、住民の安全確保のため、避難勧告の検討や関係機関に報告を行います。」といった回答をします。

このような訓練を通じて、参加機関は大規模土砂災害時の必要な対応や、関係機関の役割を再確認することができ、緊急時における行政機関の迅速かつ的確な対応に繋がることを期待されます。

問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局 雲仙復興事務所
(0957) 64-4171（代表）
技術副所長 山口 正二（内204）
調査・品質確保課長 杉山 光徳（内351）
ホームページアドレス：<http://www.qsr.mlit.go.jp/unzen/>

発表記者クラブ
・島原記者クラブ